

各位

土浦一高探究学習推進室

R04 探究学習スキルアップ・ポスター講習会_事後アンケート（結果）

実施日：令和4年12月13日（火）

場 所：土浦一高（視聴覚室）

講 師：筑波大学の大学生 3名

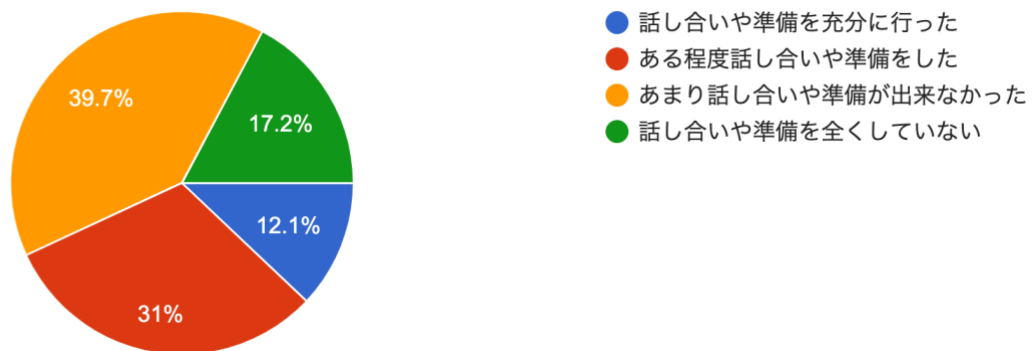
目 的：（1）より良い探究ポスターをデザインする。
（2）年度末の論文作成およびポスター発表に向けた助言を受ける。

対 象：高校1年生 239名

回答数：58（回答率24.3%）

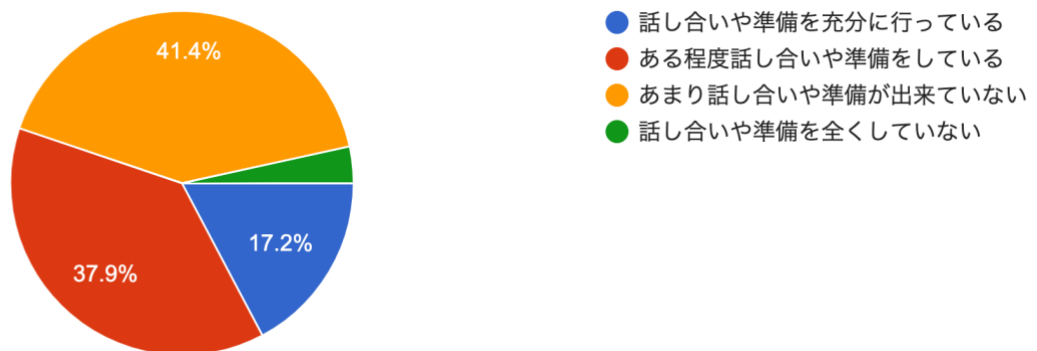
1 今回の探究学習ポスター講習会に向けて、各班のメンバーで話し合いを行い、ポスター制作の準備をして臨むことができましたか？

（図1）



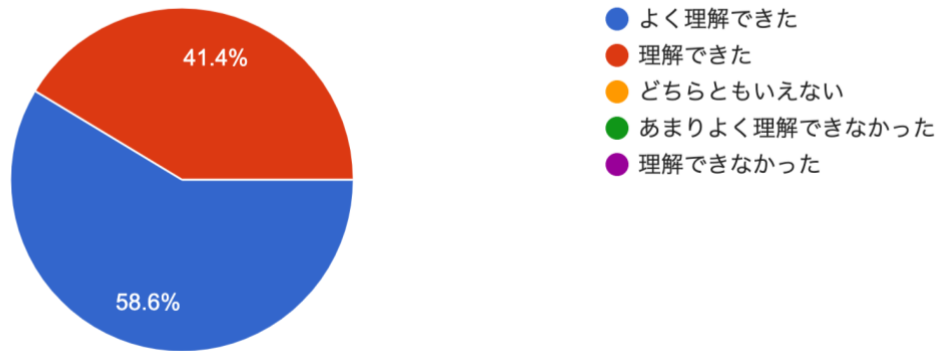
2 翌週の論文サマリーの提出に向け、各班のメンバーで話し合いを行い、協力して準備をしていますか？

（図2）



3 ポスター講習会を受講した自己評価として一番近いものを選んでください。

(図3)



(考察)

(図1、2)は今回のポスター講習会参加にあたり、事前にどのくらいグループ内で準備を進めているかを尋ねる問いの結果である。ある程度話を進めている班と話が進んでいない班の割合はどちらも約半数であった。

(図3)のように、今回のポスター講習会の内容を良く理解できたと答えた生徒の数がほぼ全てを占めたことから、今回の講習会を契機としてグループ内での話し合いを活発化させ、ポスターおよび論文の作成について、協力をしながら探究を進める良い雰囲気作りができたと考える。

4 今回の探究学習スキルアップ講座ポスター講習会に参加しての感想や、今後の改善点などを100字程度で入力してください。(一部抜粋)

- ポスターを制作する上での大事なことを、5つのポイントに分けて非常にわかりやすく教えていただいたので、今日の話であったことを制作に生かしたいと思った。
- ポスターに関しては、もともと先輩方のものを参考にしようと考えていたので、今回の講習会を通して新たな参考元ができてよかった。
- 講習会を受ける前は、正に修正前のようなポスターを作りそうになっていたのが焦った。また、講習会の先生方が事前に作っていたもののような、通り過ぎるときふと立ち止まって見てみたくなるようなポスターを班全員で話し合って作ろうと思った。
- 自分たちの班での発案理由、調査、結果、考察、と言った構成の中で何を一番に伝えたいのか、というところの情報を絞らなくてはいけないポスター作成の中でよく考えることができた。
- 最も重要なことを図やイラストで大きく表してレイアウトすると目を引く伝わりやすいポスターになることが、ポスターを比較してみてよくわかった。色や強調する方法は後から決めるとごちゃごちゃしそうなのでテーマやイメージに合ったものをあらかじめ話し合っ決めてたい。
- 以前の中間発表では、作ったスライドは文字ばかりのもので、とてもわかりやすいスライドとは言えなかった。今回の講座を受けて、色の使い方、配置の仕方など、わかりやすいスライドを作るためのコツを教えてもらったので、それをこれからの探究活動に活かしていきたい。
- 資料がたいへんわかりやすく、今後ポスター作成の際に参考になる内容を教えて頂くことができた。また、資料に色番号やサイトのURLを記載いただけ助かった。
- パッと目を惹くポスターは時間をかけないとできないと思っていたけれど、思っていたよりも簡単にできることがわかって少し安心した。一番伝えたいことを大きくのせて、わかりやすいポスターを作りたいと思った。
- 全く話し合いをしないまま講習会に入ってしまう、決めるべき内容が決まっておらず大変になってしまったため、今後ポスターについては今日学んだことを活かしていい感じのポスターを作ることを意識し、まず初めに早急に決めるべきことを決めなくてはと、焦りが生まれた
- ポスターの作成というとなんか難しく感じていたが、フリーのイラストや色の使い方に気をつけることでより垢抜け

て見えるようになって知って実践してみたいと思った。

○今回のポスター制作だけでなく、さまざまな場面で用いることができる、綺麗に見えるデザインの基礎的なさまざまなことを教えていただき、とてもタメになった。

○今まで行ってきた発表ではあまり配色や全体のバランスを気にすることはなかったので、学べる部分が多くてとても良かった。また、今までの活動を通して難しい用語多用してしまうことが多かったので今後は中学生までにも分かる言葉選びをして頑張りたい。

○今回の講座で、分かりやすく見やすいポスターの作り方についてよく理解することができた。特に、色の使い方など多くの色を使ってしまいがちなので気を付けようと思った。以前はワードやパワーポイントを多用していたため、グーグルスライドでも説明があつてありがたかった。

○伝えるべきことを的確に伝えるための表現の仕方がある程度わかった。受講して、提出すべきものは「レポート」のような感じで、とてつもなく簡略化する必要はないことがわかった。「いい感じ」のポスターを作りたい。

○以前別の活動でポスターを作り、それと同じように作ればいいと思っていたが、伝えたいことが見やすい形式になっていなかったことに気付き、もっと改善するべきだと感じた。

○ポスターには完成度を高める方法がはっきりとしていないと思っていたが、補色の関係などの方法を知ることができて非常に興味深かった。今回の講義で学んだことを活かして見やすいポスターを作り、伝えたいことを正確に伝えられるようにしたい。

○講習会に参加するまでポスターをほとんど文字でまとめるつもりでいたが、写真やグラフを利用した統一感のあるポスターの作り方を知ったので、皆に伝わるものを作れるようになったと思う。

○今まで何回かポスターを作ったことがあったけど、自分なりに見やすいように工夫したつもりでも、今回教わったことに注意出来てなかったのが、改善しなきゃなと新たな発見ができた。いつもこうやったほうがいいよと言われるだけで、自分たちのものに置き換えるのが大変だけど、今回はこういう風に考えてみるといいよとか、直接アドバイスをいただけて、どういうふうにやればいいのかすごく具体的に分かった。

○文字列、フォント、大きさだけでなく、色の使い方についてよく学べた。3色でまとめた方がより見やすいことに気づき、また、かつての自分のポスターが筑波大生の言う「ダサイもの」に近かった。内容を入れすぎず、簡潔にメリハリをつけてまとめると良いと感じた。このことはポスターだけではなく、これから私たちの班で制作する動画でも言えることだと思う。

○ポスターをおしゃれに描くことを今まであまり考えていなかったが、色遣いや構成の工夫を知ることができ色々なところに応用していきたいと思った。特に、色は3色に絞ること、メリハリを付けた構成にすることは、今まであまり意識でいていなかったのがこれからは気をつけようと思った。

○今回のポスター講習で私は特に色使いと文の並べ方の説明にとっても印象を受けた。色で反対色を使ったり、一つ一つの小見出しを縦に揃えるのは内容以外の視覚の面でもわかりやすくするためのとても大事な技術だと思った。

○初めはポスターの講習会といってもどのようにポスターを作るのかの講習のみ行おうと思っていたので、デザインを専攻している大学生の方が来るとは思わなかった。僕も趣味でデザインをやっていたことがあるが、大学生の方の講習はわかりやすかった。しかしこのままだとほかの班とデザインにおいて差別化を図ることができなくなりそうなので、どのように独自のデザインを生み出すかを悩んでいる。

○自分が今まで思っていたものと違う一面を見せてくれたので、ポスターに新たな感情が芽生えた。この感動は一生忘れないことだろう。自分達はこの素晴らしいものを上手く利用したい。

○今までの研究のやり方とは異なる研究の効果的な伝え方という話が聞けて、とても興味深かった。今までは文章中心であり、表やグラフなどはただ主張に根拠をもたせるだけのものだったが、ポスターにおいては、文章ばかりであると視覚的に分かりづらく煩雑なだけであるため、表やグラフを効果的にするのが大切であるとわかった。また、色彩やかっこいいデザインなども印象を良くするために重要であると理解した。